

看護学部 看護学科 教養教育科目 カリキュラムマップ

	ディプロマポリシー	全学 DP	自立した現代女性にふさわしい教養力と人間性の養成		自己実現のためのコミュニケーション力と社会性の養成	社会的責務を果たすことのできる専門力と判断力の養成		文化の創造的担い手となるための技術力と実践力の養成	
		学科 DP	人間を全人的に捉えヒューマンケアを実践できる教養力と人間性の育成		他者とバランスのとれた関係性を構築できるコミュニケーション力と社会性の育成	チーム連携と協働力をもって看護の役割と機能を発揮できる専門力と判断力の育成		多様な場においてさまざまな健康レベルの人々の課題や地域の課題に対し、根拠に基づいた創造的な看護実践ができる技術力と実践力の育成	
学修指針・学修到達度	到達度 lv4	人間を理解するために必要な人文・社会・自然科学に関する多面的な知識を有し、より良い文化の創造を目指すことができる。	看護学生として看護の対象となる人々の尊厳と権利の擁護に向けた行動をとることができる。	多様な価値観を尊重し、相手の発言や態度・行動を肯定的に受け止めながらコミュニケーションを発展させることができる。	看護師の社会的責務を把握し、自立した社会人にふさわしい責任感を持ってチームに参画・協働することができる。	看護の専門領域の知識を活用して、根拠に基づいた実践をすることができ、常に自己研鑽し続けることができる。	看護をめぐる諸問題について、客観的・論理的に判断をし、自己の判断を常に顧み、責任をもって行動することができる。	対象者の個別性に合わせ正確性・安全性・安楽性・効率性を踏まえた看護技術を常に提供し、その結果から対象の反応から評価できる。	自ら課題を見出すことができ、根拠に基づいた看護実践ができる。
	到達度 lv3	人間を理解するために必要な人文・社会・自然科学に関する基礎的な知識を有し、自らの問題として考えることができる。	人間性を涵養していくための自己の課題を発見することにより、自己実現を実践できる。	相手の価値観を認め、自分の思いや意見との相違を確認しながら肯定的で前向きな関係性をとることができる。	保健医療福祉行政チームの一員であることを自覚し、責任をもって他者とスムーズに協働作業を行うことができる。	看護の専門領域の知識を活用して、根拠に基づいて課題解決方法を考えることができる。	看護をめぐる諸問題について、客観的・論理的に判断するとともに、自己の判断を顧みることができる。	対象者の個別性に合わせ、正確性・安全性・安楽性を考慮しながら看護技術を提供し、その結果から評価できる。	自ら課題を見出すことができ、それらの解決に向けて指導を受けながら成果をあげることができる。
	到達度 lv2	人間を理解するために必要な人文・社会・自然科学に関する基礎的な知識を有し、問題点を指摘することができる。	自分の存在を理解し、他者の多様な価値観を受け入れることができる。	相手の価値観を認め、感情的にならずに相手から適切な情報を引き出し、自分の思いや意見を伝えることができる。	社会の構成メンバーの一人として、自分の位置づけや役割を述べることができ、他者と協働することができる。	看護の専門領域の知識を活用して、課題を見出すための情報収集ができる。	看護をめぐる諸問題についてデータをもとに客観的に判断ができる。	対象者の個別性に合わせ、安全性・安楽性を考慮しながら看護技術を提供し、その結果を評価できる。	課題に自ら取り組み、指導を受けながら実践し、成果をあげることができる。
	到達度 lv1	人間を理解するために必要な人文・社会・自然科学の内容について、自分の知っていることを述べるることができる。	人として社会の中の一員として自らを律し、ルールとマナーを守ることができる。	相手の話を聴くことができ、その相手の話に対して自分の意見や思いを伝えることができる。	社会の一員として他者と協働することの必要性を述べることができる。	看護の専門領域についての基礎的な知識を有している。	看護をめぐる諸問題について関心を持ち、収集したデータから自分なりの判断ができる。	対象者の個別性を考慮して、原則的な留意事項を遵守した看護技術を提供できる。	課題に自ら取り組み姿勢を持ち、指導を受けながら実践することができる。
学年	学修指針	教養力	人間性	コミュニケーション力	社会性	専門力	判断力	技術力	実践力
人間の理解	1 仏教学 I	◎	○		△				
	1 哲学	◎	○		△		△		
	1 生命倫理学	◎	○		△	△			
	1 スポーツ科学	◎	○	△	○				
	1 心理学	◎	○	△	△				△
	1 文化人類学	◎	○	△	△	△			△
	1 文学	◎	○		△				△
	1 仏教学 II	◎	○		△				
社会の理解	1 社会学	◎	△		○				
	1 生活科学	◎	○		○	△	△		
	1 法学・日本国憲法	◎	○		○		△		
	1 教育学	◎	△		△	○			
	1 行動科学	◎	○		△	○	△		
1 人権論	◎	○		△		△			
言語と文化の理解	1 言語表現法 I	◎		○					△
	1 英語 I (リーディング)	◎		○	○				
	1 英語 II (ライティング)	◎		○	○				
	1 言語表現法 II	◎		○					
	2 英語 III (リスニング)	◎		○	○				
	2 スペイン語	◎		○	○				
	2 韓国語	◎		○	○				
	2 英語 IV (英会話)	◎		○	○				△
情報と科学の理解	2 ドイツ語	◎		○	○				
	2 中国語	◎		○	○				
	1 基礎ゼミ I	◎	○	○	△				
	1 基礎ゼミ II	◎	○	○	△				
	1 情報処理	◎					△	△	
	1 基礎科学	◎				○		△	
1 統計学	◎				○				
1 人間工学	◎				○		△		